

3. 痛さやつらさを和らげたい

(1) 緩和ケア外来・緩和ケア病棟(ホスピス)

緩和ケアの役割は、時期にかかわらず、がんに伴う体と心の痛みを和らげ、患者さん、ご家族が「自分らしく」過ごせるように支えることを目指します。緩和ケアを受けるには、緩和ケア外来と、緩和ケア病棟(ホスピス)への入院という方法があります。

緩和ケア病棟(ホスピス)では、トータルペインの視点でケアの提供を行い、患者さんやご家族が過ごしやすい設備を備えています。

■緩和ケア外来・病棟(ホスピス)のある医療機関 予約制

施設名	連絡先	外来	病棟(ホスピス)
県立中部病院	☎098-973-4111 うるま市宮里281	○	—
沖縄病院	☎098-898-2121 宜野湾市我如古3-20-40	○	○
浦添総合病院	☎0120-979-706 浦添市伊祖4-16-1	○	—
アドベンチスト メディカルセンター	☎098-946-2833 西原町幸地868	○	○
琉球大学 医学部附属病院	☎098-895-1371 西原町上原207	○	—
オリブ山病院	☎098-886-5567 那覇市首里石嶺町4-356	○	○
那覇市立病院	☎098-884-5111 那覇市古島2-31-1	○	—
南部病院	☎098-994-0501 糸満市字真栄里870	○	○

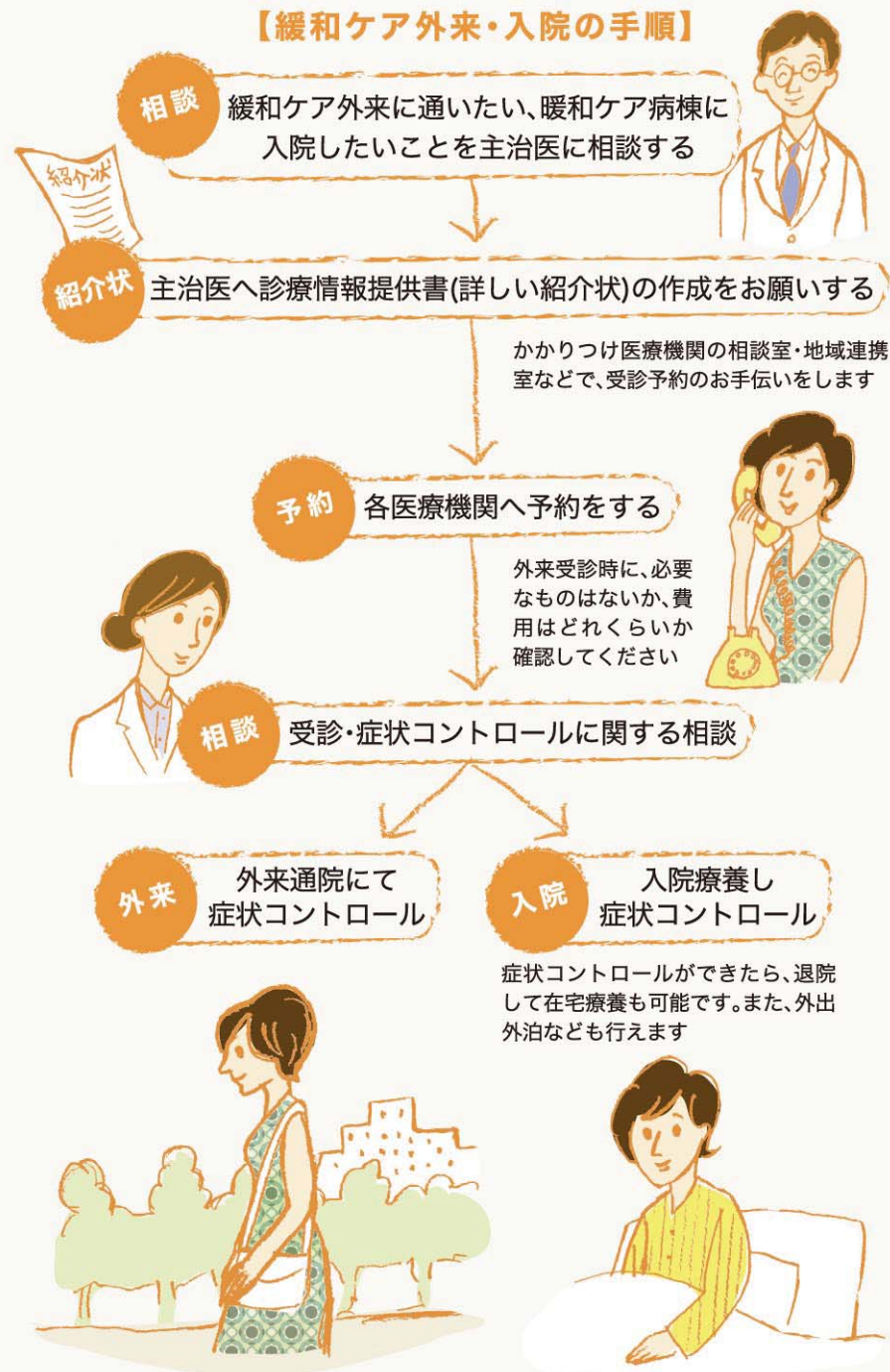
(2014年2月現在)

コチラもCheck!

☞P161「緩和ケアについて理解する」



【緩和ケア外来・入院の手順】



(2) がんの終末期医療を担う医療機関

沖縄県保健医療計画には、終末期の患者の受け入れを行っているがん診療可能診療所が掲載されています。

- 
沖縄県医務課ホームページ
<http://www.pref.okinawa.jp/site/fukushi/imu/iryoukeikaku.html>
 保健医療計画に係る医療連携体制(エクセル:265KB)をクリック
- 
沖縄県在宅緩和ケアマップ
http://www.okican.jp/index_caremap.jsp
 沖縄県内の在宅療養支援診療所および訪問看護ステーションを検索できます

(3) がん終末期患者の在宅療養の相談

在宅療養では、専門的な知識を持った訪問診療医(かかりつけ医)や訪問看護師、薬剤師、ケアマネージャー、ホームヘルパーが患者さんの生活のペースを守りながら協力してサポートします。在宅療養を希望する場合は、かかりつけの病院の相談室・地域医療連携室、もしくはがん相談支援センターにご相談ください。

 問合せ先 **がん相談支援センター**  P36



(4) グリーフケア

グリーフとは、深い悲しみを意味します。身近な人と死別して悲嘆に暮れる方が、その悲しみから立ち直れるようにそばにいて支援することをグリーフケアと呼びます。一方的に励ますのではなく、相手に寄り添う姿勢が大切です。グリーフケアを行っている機関は下記のとおりです。

- グリーフワークおきなわ(GWO)**  **080-4316-0847**
 E-mail: gwo-0847@softbank.ne.jp
 HP: <http://griefworkokinawa.ti-da.net>
- 東本願寺沖縄別院**  **098-890-2490**
 E-mail: okinawa@higashihonganji.or.jp
 〒901-2223 宜野湾市大山2-32-2



しらくむ ぐとら
 白雲ぬ如に 見ゆるあぬ島に
 とら わた はに あ
 飛び渡っていみぶしや 羽ぬ有とーてい
 (白雲節)